

別紙

遠隔授業を受講するために準備をお願いする学習環境

本資料をもって、パソコン購入・インターネット環境整備を義務づけるものではありません。あくまでも参考資料としてご覧ください。また、各学科による指示がある場合には、そちらを優先してください。

1) 情報機器

ノート型パソコンを推奨しますが、デスクトップ型のパソコンでも遠隔授業の受講は可能です。文字入力、音声聞き取れる（イヤホン可）環境が必要ですが、マイクや Web カメラは必須ではありません。

2) ノート型パソコンの推奨スペック *1

画面サイズ	11 インチ以上
重量	持ち運びができる重量であること
OS	Windows 10 *2
CPU	第 10 世代 core i3 または 第 3 世代 Ryzen5 以上相当以上
メモリ	8GB 以上
HDD/SSD	256GB 以上
無線	IEEE802.11a/b/g/n 以上

Microsoft Office は学校でライセンスを配布*3 するため、新たに購入する必要はありません。

その他、記載のないものについては、現時点でご準備いただく必要はありませんが、入力装置としてマウスがあれば望ましいです。

*1…これからパソコンの購入を検討されている学生を想定して提示しています。

*2…授業等で使用する主なソフトウェアは Windows 上で動作しますので、Windows を推奨します。mac OS でも、多くの授業課題やレポート作成に対応できますが、Windows と操作方法が異なるため、自己解決能力が求められます。

*3…マイクロソフトとの包括契約にもとづき、学生のみなさんは在籍期間中に限り Office 365 ProPlus を使用できます。詳しくは、図書館の Web ページをご覧ください。

<https://www.nara-k.ac.jp/nnct-library/ms/office365/>

3) 通信環境

インターネット固定回線（光回線・ケーブルテレビ等）や通信容量無制限のモバイル環境（モバイル Wi-Fi ルーターやスマートフォンによるテザリング）を推奨します。

*スマートフォンキャリア回線のみで受講し続けると、契約内容によっては月々の通信量の上限を超えてしまう可能性があるため、上記の通信環境を推奨します。政府からの要請を受けて、通信事業者（携帯電話会社）からデータ通信量の追加無償化の支援措置が適用される場合があります。契約している通信事業者のホームページ等で契約内容を確認ください。但し、この通信事業者の支援措置は、教育

の重要性に対する特別措置であることを理解いただき、そのサービス利用は、学習目的に限定していただくようご協力ください。

4) ソフトウェアおよび学習支援システム

原則としてMicrosoft365 Teams（本校提供）を使用します。

*担当教員から別途使用するシステムがある可能性があります。これについては各科目担当からの指示にしたがってください。

5) 著作権に関する注意事項

教員が授業で用いた資料等（教材資料、動画等）の全ては、著作権を有しています。教員の許可がない限り、動画の録画は禁止します。また、各授業における学習以外での無断利用（画面を録画して他クラスの学生と共有する、教材資料二次加工・他媒体への転載含む）を禁止します。